



神田祭と遷座400年

5月9日[日] 神幸祭
5月10日[日] 神輿宮入

——神田祭とは、東京の神田明神で行われる祭礼のこと。山王祭、深川祭と並んで江戸三大祭の一つとされている。また、神田・秋葉原・日本橋等の108の町会と200基の町神輿があり神田神社の

宮入や神幸祭は終日執り行っている。また、今年は2年に一度の大祭が行われる。

神田祭では様々な行事が行われるが、その中でも神幸祭の行列は圧巻だ。(今年は5月9日)朝、神社を出発し、一の宮大己貴命(だいこく様)二の宮少名産命(えびす様)三の宮平将門の鳳輦や宮神輿が平安装束をまとった人々に付き添われ肅々と行進、巫女と乙女の若い女性四名が花を添える。休憩ポイントの東日本橋駅付近では神事が行われている。そして、日本橋三越本店に到着後に神輿、山車、武者行列などの付け祭りが追加される。

私のお勧めは、駿河台下。ここは最初に神幸祭がやってくるポイントである。また例年だと町神輿も見られる場所でもあり、いつも何が出てくるかわからないからワクワクする。

(竹内)



講座のお知らせ 教養講座「大江戸神田祭の新発見～神田明神の祭礼～」

内 容：神田明神と神田祭の江戸時代から現代までの歴史をたどり、江戸祭礼の新たな面を発見(全2回)
日 時：①4月22日(水)19:00～20:50 ②4月26日(日)10:00～11:30
対 象／定員：20歳以上の区内在住・在勤・在学者／30名

参加費：1,500円(保険代を含む)
締切り：4月5日(日)17時
申込先：電話またはホームページで九段生涯学習館(電話3234-2841URL <http://www.kudan-il<エルエル>.info/>)へ



ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン 2015

5月2日[日]→5月4日[日]



——今年もGWにラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」(以下LFJ)が開催されます。国際フォーラムをメイン会場とするフランス・ナント発祥のクラシック音楽祭も11回目。すっかり東京の春の風物詩として定着しました。八会場で並行して行われる有料公演は135。でもまずは無料の楽しい催し(90)

をお勧めします。

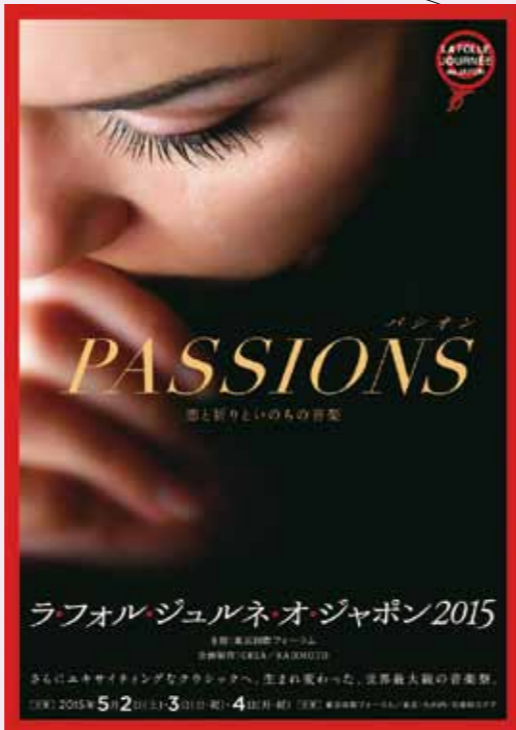
東京駅コンコース、ブリックスクエア、丸ビル、グランルーフ、帝国ホテルなど、いつものあの場所で聴く生の音楽にはきっと胸揺すぶられるはず。その他スタンブラリーや数々の屋台、指揮者形態模写なども見逃せません。

LFJの今年のテーマは「PASSIONS(パシオン)恋と祈りといのちの音楽」。実は昨年までとは違い、拡がりのあるものとなりました。イメージ写真の一瞬の涙が成す雰囲気と相まって新しいLFJに興味を掻き立てられます。

http://www.lfj.jp/lfj_2015/

丸の内 音麗しく 春の夢

(etsuko)



神田すずらんまつり

5月30日[日]



——今年で29回目を迎える「神田すずらんまつり」が神保町で5月30日(土)に行われます

中央舞台からは、御茶ノ水小学校の子供たちによる和太鼓演奏、一ツ橋中学校の吹奏楽部の演奏、地域の人達によるジャズ演奏などの楽しい音色が聞こえてきます。

すずらん通りを歩いて、似顔絵を描いてもらったり、水彩画教室で絵を描いたり、囲碁教室で初めての囲碁にチャレンジ、読み聞かせコーナーでお話を聞いて見るのも楽しいです。おながすいたら、おいしい、楽しい出店もいっぱいあります。

ます。

神田すずらん通り商店街は、昨年、都内の「きらりと光る」元気な商店街に与えられる「エネルギー・タウン賞」で大賞を受賞しました。

そんな元気な街で一日遊んでみるのも如何でしょうか？

同時期、都内の他の銀座、立川、荻窪、阿佐ヶ谷、経堂の「すずらん通り」でもすずらんまつりが催される予定です。そちらにも一度行ってみてください。

(りりー)



小さい春 みつけた！

——日比谷公園

——千代田の魅力を探して、街歩きで昨年度日比谷公園に出かけた。

公園内には文化施設、児童公園、カフェ…と憩いがあるが、何よりも散策する道添の花々が美しい。皆で足を運んだ時はタンポポが溢れ、チュウリップ、しゃが等、和洋の花があちこちに咲き誇っていた。デザインの妙で野の花も含めた配置が見事だ。

今年で112歳になる日比谷公園は明治36年

開園でその10年前から、5設計案を経てドイツで造林学を学んだ若手の本多静六に任せられた。

本多が「庭園は芸術」と多くの困難を乗り越えて情熱を注いだ日本初の洋風公園に春を探しに出かけませんか？

(今)

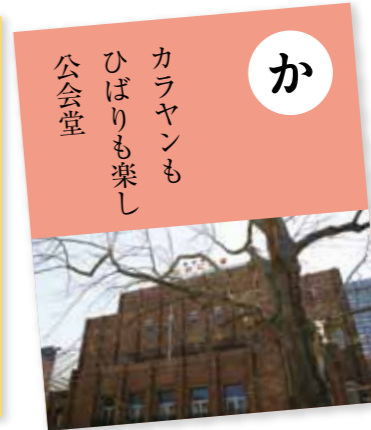
資料『日比谷公園100年の矜持に学ぶ』 進士五十八



こ 子も鳥も遊ぶ緑の日比谷公園



し 白鷺にタンポポ笑う日比谷公園



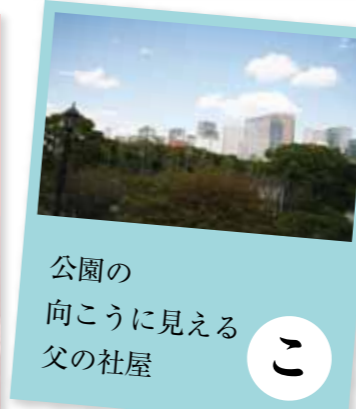
か カラヤンもひばりも楽し公会堂



煌々と音が光りし野音夏



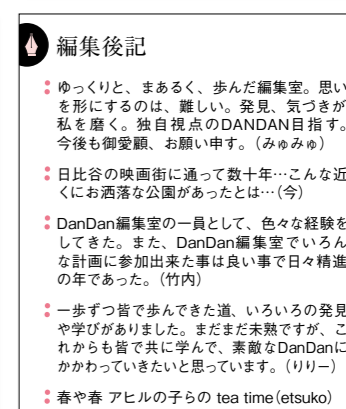
か 帰り道にぎわい聞こえ足軽く



公園の向こうに見える父の社屋



し 昭和カフェアナログ盤と春ゆるり



編集後記

- ・ゆっくりと、まあるく、歩んだ編集室。思いを形にするのは、難しい。発見、気づきが私を磨く。独自視点のDANDAN目指す。今後も御愛顧、お願い申す。(みゆみゆ)
- ・日比谷の映画街に通って数十年…こんな近くにお洒落な公園があったとは…(今)
- ・DanDan編集室の一員として、色々な経験をしてきた。また、DanDan編集室でいろんな計画に参加出来た事は良い事で日々精進の年であった。(竹内)
- ・一歩ずつ皆で歩んできた道、いろいろの発見や学びがありました。まだまだ未熟ですが、これからも皆で共に学んで、素敵なDanDanにかかわっていきたくと思っています。(りりー)
- ・春や春 アヒルの子らの tea time(etsuko)